



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN
佐土原ロータリークラブ週報



**意識を喚起し
 進んで行動を**

2000～2001年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリー理解推進月間

第677回 平成13年 1月31日(水)

〔本日のプログラム〕

| | |
|---|---|
| <p>1. 点 鐘 2. ロータリーソング 「我等の生業」 3. 食 事 4. 会長の時間 5. 幹事報告 6. 委員会報告 7. 社会奉仕賞贈呈式 8. 点 鐘</p> | <p>次回予告 ★ 2月7日(水) 世界理解プログラム 2月セミナー 理事・役員会 ★ 2月14日(水) 夜間例会 (会員卓話)</p> |
|---|---|

佐土原ロータリークラブ

| | | | |
|-----|----------------------------------|------|-------|
| 例会日 | 毎週水曜日(12:30~13:30) | 会長 | 梶田與之助 |
| 例会場 | 石崎浜荘 ☎0985-73-1913 | 副会長 | 吉田康一郎 |
| 事務局 | 宮崎澤佐土原町大字下郷河3887-17 ☎880-0212 | 幹事 | 宮原 建樹 |
| | TEL及びFAX 0985-73-7170 | 会計 | 後藤 明夫 |
| | | 会報委員 | 池田 仁志 |

3/21 大光子
 心で感謝

第676回例会記録

(2000. 1. 24)

☆会長の時間

会長 梶田 與之助 君

皆様今日は。 本日は第676回の例会です。

初めに、当クラブに体験例会において頂きました、加藤会員推薦の、富士持吉人氏をご紹介致します。

是非とも当RCにご入会下さるよう皆様でお待ち申し上げたいと思います。

さて、当クラブがホストで第24回宮崎中部分区ライラが5月26~27日に開催されますが、そのために計画的な準備作業実施して行かなければなりません。

- ①実行委員会による計画的な作業の推進
- ②毎回の例会で「作業の進捗状況の報告」
- ③会員一人一人の協力

以上の3項目の協力をお願い致したいと思っております。

詳細については、伊東地区ライラ委員及び恒吉新世代委員長より説明があります。

本日の話題は、最近増大している野菜の輸入について【農耕と園芸】という雑誌から引用してお話致したいと思います。

“輸入が目立つ品目としては、

玉葱…アメリカ、ニュージーランド、オーストラリア、韓国、

南瓜…メキシコ、トンガ、ニュージーランド、

人参…台湾、韓国、オーストラリア、ニュージーランド

ブロッコリー…アメリカ、オーストラリア、

アスパラガス…フィリピン、オーストラリア、メキシコ、アメリカ

等が挙げられる。また、

ショウガ…韓国、タイ、

キャベツ…台湾、韓国、

ニンニク…韓国、アメリカ、台湾、

の輸入も無視できないシェアを占めて、国内市況を圧迫している。 果物では、アメリカ、メキシコ、韓国、からメロン、 ニュージーランド、アメリカ、韓国、からイチゴ、の輸入も伸びている。

今年の生鮮野菜の輸入は、史上最大の100 tを超える見込みだ。 野菜の輸入は、かつては国産が不足する端境期が中心だったが、外国産の品質が向上してきていることや、安価で安定的に確保できることから、業務用を中心に年間を通じて定着している品目が目立つようになってきた。

今後も消費の低迷や消費者の安価志向が続く限り、野菜の輸入は年間200万 tに近づくことも必至の勢いである。 特に量販店を中心とする小売店の輸入野菜へのニーズが強まっており、スーパーと連結した専門商社による輸入ドライブも加速する一方だ。生鮮三品のディスカウンタ（大衆のサービス）が量販店の売上げを脅かしており、これも価格競争を促して安価な輸入青果物への依存を強めている。野菜の輸入がこれほどまでに増えてきたのは、異常気象常態化による悪天候の影響で供給が不安定になってきたことも大きな要因だが、それよりも根本的な事柄は、小売り価格の低迷によって野菜農家の生産意欲が減退していることである。少なくとも野菜づくりによって安心して生活できるだけの制度的な支えが必要だ。特に、価格安定基金制度や需給調整事業などの機能を強め、野菜の再生産をバックアップする体制の整備が欠かせない。同時に野菜の輸入に対するセーフガード（緊急輸入制限）の発動も必要となってくる。

セーフガードはWTO(世界貿易機関)協定に基づくもので、その発動は、

①予想されなかった事情の変化による輸入急増、

②国内産業への重大な損害の発生、

③国民経済上緊急の必要性、といったところである。それとともに輸入の急増によって重大な損害が生じているという因果関係を立証しなければならない。セーフガードを発動する場合は、まず農水大臣から、財務(前蔵)、経済(前産)両大臣に調査の開始を通知しWTOに通報する。3省で調査を実施するとともに、利害関係者から意見を聞かなければならない。発動が必要と判断した場合には、調査によって発動条件を満たすことを立証し、他の品目の関税引き下げなど輸出国に対して代償措置をとる必要がある。また、相手国がWTO提訴などの対抗措置をとってくる可能性があり、その点も覚悟しなければならない。

今年、野菜産地の11県議会がセーフガード発動の請願書を採択し、国に意見書を提出している。しかし、政府はセーフガードの発動をためらいがちだ。輸出国側の反発を恐れているのである。特に経済省(前産)に拒否感が強い。野菜の輸入制限で工業製品の輸出環境が悪くなることをいやがるのだ。今回も、経済省の抵抗が強まるのが目にみえると農水省は予測している。恐いのは輸出国側からの報復措置だが、当面の3年間は“報復なし”に輸入を制限できる。報復禁止期間は3年間なのだ。輸出国からWTOに提訴されても3年ちかくかかるので、この際セーフガードを発動すべきではないだろうか。

☆幹事報告

幹事 宮原 建樹 君

例会変更、及び休会のお知らせは来ておりません。

2月18日(日)開催のIMの各分科会出席者の氏名を本日配布の週報に記載しております。ご確認されますようお願いいたします。

第1分科会(新代前蔵)の発言者に恒吉新世代委員長、第2分科会(会員増強と退会防止)の発言者に江崎会員増強委員長をお願いしました。5月には当クラブがホストのRYRAも開催されますので、恒吉君には大変お世話になりますが、全員で協力して是非RYRAを成功させたいものです。

☆出席報告

委員長代理 田村 勝二 君

| | |
|-----------|-----------|
| 会 員 数 | 28名 |
| 例 会 出 席 者 | 22名 |
| 出 席 率 | 79% |
| マークアップ者数 | 1名 |
| 修正出席率 | 82% |
| 欠 席 者 名 | 嗣、林、林(厚)勲 |

| | |
|--------------|--------|
| 6ヶ月間(7月~12月) | 無欠席者名 |
| 福井 輝文君 | 梶田與之助君 |
| 吉田康一郎君 | 岩下 廣美君 |
| 宮原 建樹君 | 垂水 敏雄君 |
| 江崎 富治君 | 山脇 忍君 |
| 濱田松太郎君 | 正岡 文郁君 |
| 田村 勝二君 | |

計11名

☆「第24回RYRA開催に伴う
準備作業協力依頼について」

地区RYRA委員

伊東忠寛君

只今、会長の時間に会長指示がありました。

5月26日～27日の開催に向けて実行委員会を中心として作業が進められていますが、1月の予定では「プログラムの決定」「参加予定者（クラブ）及び案内状発送対象者の選考」となっています。

まず、実行委員会の組織の委員会の任務分担にしたがって計画的に取り組んでください。

なお、作業や打合せの場所として、当石崎浜荘を使用させていただく事について了解を頂きましたが、使用計画を立てて申し入れをしたいとおもいます。

本日、例会終了後、クラブ理事・役員及び実行委員会委員長の会議を開催します。

☆会員増強委員会

委員長 江崎富治君

会員増強チーム班別、進捗状況について順に報告をお願いします。

第1班

進捗なし。

第2班

2名の候補者あり。

第3班

2名の候補者あり。1名には入会案

内を渡す。

第4班

頑張っているとの事。

第5班

1名の候補者あり。

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡
♡ Happy Voice ♡
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

私達二人の誕生祝いをいただき、誠にありがとうございました。

二人合わせて130歳にもなりません。これからです。元気で大いにやりますので、ご指導下さい。

徳丸 彰一
カズ子

記念品を有り難うございました。今月21日で、満65歳になり、年金をいただけることとなります。

還暦後未だ5歳、小学校入学前です。もう一度、小学校からやりなおしてみたい気持ちもあります。

正岡 文郁

あけましておめでとうございます。

今年で51才になりました。大変ありがとうございます。

恒吉 正志

有り難うございました。

池田 仁志

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡